

記入例

補助金事業計画書

1. 事業計画の概要

設置等の場所 (複数ある場合は別紙添付可)	所在地		今回の備品を設置する場所を具体的に記入。 例 1.従業員の作業場 例 2.お客様用トイレの手洗い場 など
	事業所名		
	設置等の箇所		
事業の目的			新型コロナ対策を前提として、具体的に記入。 例 1.新型コロナ対策として空気清浄を行うため 例 2.新型コロナ対策としてお客様用トイレの蛇口を自動化にするため
事業の内容 ※1			今回設置する内容を具体的に記入。 例 1.空気清浄機の購入 例 2.自動水栓用の蛇口設置工事
事業の総額	備品購入等にかかった費用の総額を記入。		
事業実施期間	年 月 日 ~ 年 月 日		
設置等の事業者 ※2	所在地		備品は購入日のみ、工事を伴うものは工事期間を記入 購入先の事業者名を記入。
	事業者名		
設置等の事業者が市外の場合は理由			

※1 補助対象経費は社会通念上1年以上使用に耐えるものとする。

※2 設置等の事業者は市内事業者とする。市外で購入しなければならない特段の理由がある場合のみ記入。

2. 事業経費の内訳

項目	補助対象経費の 予定(確定)額	積算
自動水栓本体費用	40,000 円	40,000 円×1 台 (税込)
設置工事費	20,000 円	
		金額は全て、消費税込みの金額を記入。
合計	A 60,000 円	B 補助金申請額 (A × 2 / 3) (上限額を超える場合は30万円) 40,000 円

【添付書類】

- 補助対象経費の見積書の写し及び工事を伴うものは工事前の写真 (これから設置等の場合)
- 市内で事業を行っていることが分かる書類 (申告書・営業許可証の写し、ホームページやパンフレット等)
- 長野県が推奨する「新型コロナ対策推進宣言」を掲示している写真 (実績報告書時でも可)
- その他